

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	障害者福祉施設整備補助			シート番号	A 一般事務事業 11-133
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害者支援 課 評価責任者(課長名) 増田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	3	障害者等が自分らしく輝いて暮らせる地域社会の実現	無
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	社会福祉施設等施設整備費国庫補助金交付要綱、堺市社会福祉施設等施設整備費補助金交付要綱 堺市障害者グループホーム整備促進事業補助金交付要綱			
	4	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画			
5	事業実施の経緯	本市の中核市移行に伴い大阪府から移譲された事業で、近年はグループホームの整備を進めている。グループホームの整備を促進するため、国庫補助による施設整備に併せて、整備加算や初度設備等に対して補助を行っている。また、一定年数を経過して改修が必要となった施設・付帯設備の改修等を進めている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()		
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	グループホーム等を整備する社会福祉法人、医療法人、日本赤十字社、公益社団法人、公益財団法人、特例民法法人、NPO法人、営利法人等(以下「社会福祉法人等」という。)		
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	施設整備に要する費用を補助することにより、グループホームの整備を促進し、障害者の地域生活への移行と生活基盤の確保を図る。 また、施設利用者の安全性等を確保する観点から、既存施設の改修を進める。		
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	① 社会福祉施設等施設整備費補助金【国庫補助】(補助率：国1/2、市1/4) 公募のうえ堺市保健福祉施設等施設整備審査会で選定した社会福祉法人等に対し、整備費用を補助する。 ② 障害者グループホーム整備促進事業補助金【市単独補助】 市内で新規開設したグループホームの初度設備等に対して補助を行う。 ・施設整備 (補助基準額10,000千円、補助率10/10) ・初度設備整備(補助基準額 500千円、補助率10/10) ・初期費用 (補助基準額 500千円、補助率10/10) ・改修工事 (補助基準額 2,000千円、補助率 3/4)		
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () (福)大阪府障害者福祉事業団、(福)こころの窓、(福)コスモス等			

Ⅲ. 投入量

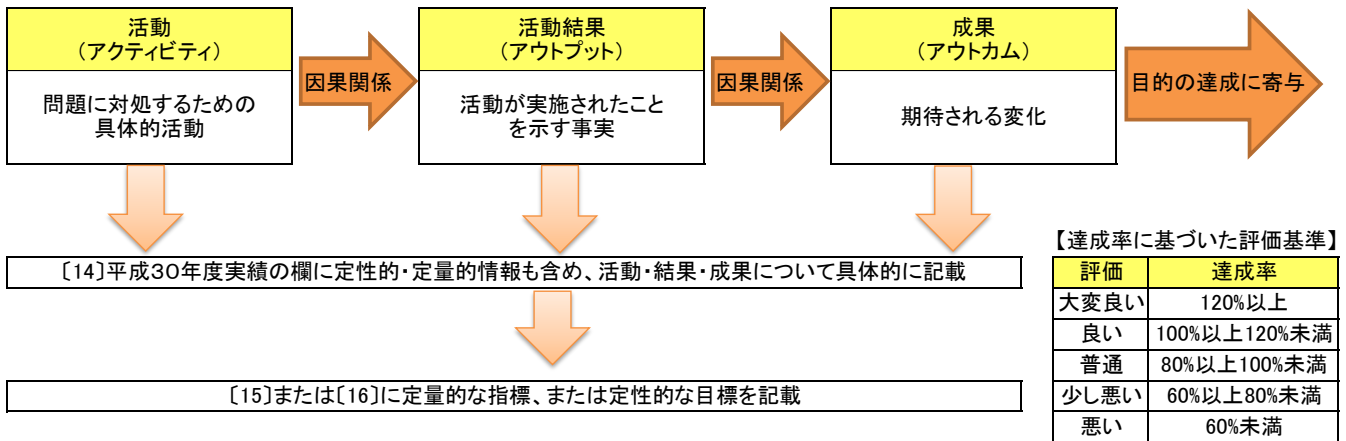
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	32,130	80,364	76,023	118,660	
主な事業費内訳	社会福祉施設等施設整備費補助金	千円	28,639	53,578	52,558	89,660
	障害者グループホーム整備促進事業補助金	千円	3,491	26,786	23,465	29,000
		千円				
		千円				
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円	19,080	35,718	35,038	59,772
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円	11,800	32,900	21,700	43,400
その他()	千円					
一般財源	千円	1,250	11,746	19,285	15,488	
12 人件費 (b)	千円	4,100	4,100	4,100	4,050	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	36,230	84,464	80,123	122,710	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	障害者福祉施設整備補助	シート番号	11-133
-------	-------------	-------	--------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	<p>障害者の地域生活への移行や障害者の高齢化や重度化、介護者の高齢化(介護力の低下)が進み、在宅で生活を続けていくことへの不安が高まる中、住み慣れた地域で継続して生活を送ることができる「暮らしの場」としてグループホームの整備を進めている。第5期堺市障害福祉計画(平成30年度～令和2年度)では、グループホームのサービス見込量として平成30年度に769人を見込んでいる。平成30年度は、グループホームの整備とともに、大規模修繕として雨漏りなど緊急的な対応が必要となった施設に対して、利用者の安全確保等を目的に補助を行った。その結果、平成31年3月末でのグループホームの定員数は昨年度から132人増え847人となっている。</p> <p>【補助件数の内訳】</p> <p>① 社会福祉施設等施設整備費補助金 ・大規模修繕(老朽化対策) 2件 ・創設(グループホーム) 1件</p> <p>② 障害者グループホーム整備促進事業補助金 ・施設整備 1件 ・初度設備整備 13件 ・初期費用 7件 ・改修工事 3件</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		グループホームの定員数 (3月末現在)	人	目標値	-	-	-	-
				実績値	658	715	847	-
				達成率	-	-	-	-
	評価			-	-	-	-	
	算出方法・設定根拠など		3月31日現在における堺市での定員数					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		第5期堺市障害福祉計画におけるグループホームのサービス見込量	人/月	目標値	808	879	769	802
				実績値	704	739	805	-
達成率				87%	84%	-	-	
評価	普通			普通	-	-		
算出方法・設定根拠など		サービスを受けている利用人数 *平成30年度の実績値については集計中						

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	障害者の高齢化・重度化や家族などの介護者の高齢化が進む中、グループホームの定員数は大幅に増えたが、重度障害者を受け入れるグループホームが少ない。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。